



北海道聖書学院

2020年 特別公開講座ご案内

主の御名を賛美いたします。今年、2回目の「特別公開講座」を開催いたします。講師は、日本キリスト改革派の牧田吉和先生をお招きしています。先生は、20年にわたって神戸改革派神学校校長を務めておられ、現在は高知にある教会に仕えておられます。講義は「説教と説教者」の問題を取り上げ、その取り扱いを通して神学と実践がいかに深く関係するかを明らかにしたいという内容です。教会の教職者や教会のリーダーである皆様にとって良き学びの機会となると確信しつつ、ご案内申し上げます。今回も、オンライン受講もできますので、詳しくは下記をご覧ください。

— 記 —

■ 日時：2020年11月24日（火）～26日（木）

午前9時15分～12時40分まで合計9時限

■ 主題：「神の国の前衛としての説教と説教者

～神学と伝道・牧会との関係～」

■ 講師 牧田 吉和(まきた よしかず)師



1944年 岐阜県に生まれる。大学3年生の時受洗。

国立名古屋工業大学、神戸改革派神学校卒業

1970年～1976年 日本キリスト改革派東仙台教会牧師

1976年～1979年 ドイツ・ヴッパータル神学大学及びボン大学神学部
なお、ボン滞在中にボン日本語教会を設立

1979年～1981年 オランダ改革派教会神学大学
(通称：カンペン改革派神学大学) 大学院卒業

1981年～1987年 日本キリスト改革派名古屋教会牧師

1987年～2007年 神戸改革派神学校校長・組織神学教授

2007年～2017年 日本キリスト改革派山田教会牧師

2017年～現在 日本キリスト改革派宿毛教会牧師

■ 講義の「シラバス」

講義1：序として～主題設定の意図～

講義2：三位一体論的救済史における神の国の前衛としての「説教と説教者」(その1)

講義3：三位一体論的救済史における神の国の前衛としての「説教と説教者」(その2)

講義4：三位一体論的救済史における「礼拝と説教」

講義5：説教の批判的検討としての「説教分析」

講義6：三位一体論的救済史における「靈感された神の言葉としての聖書と説教」との関係

講義7：三位一体論的救済史における「説教者の実存」の問題

講義8：葬儀と葬儀説教の神学的検討(その1)

講義9：葬儀と葬儀説教の神学的検討(その2)

■**受講料**：全期間 10,000 円（卒業生と卒業生夫人半額。賛助者20%割引）
部分参加 1時限 1,200 円

■**申込締切**：11月21日（土）正午（オンライン受講者は11月17日まで）
今講座はコロナ禍の中で実施しますので、学院のチャペルとオンラインで受講できます。
学院での受講希望者数はコロナ対策のため約 15 名とします。
・オンライン受講希望者は事前に「Zoom」アプリをご準備下さい。
・出席申込書に、E メールアドレスを必ずご記入してください。
・「Zoom」について案内の必要な方は、学院までご連絡ください。

■**申込先**：お電話またはファクシミリでお申し込みください。（受講料は当日申し受けます。）

Tel. 011-871-7892 Fax. 011-871-7899

昼食（300 円）ご希望の方は早めに事務局へお申し込み下さい。

2020年11月4日

〒003-0831 札幌市白石区北郷一条3丁目1-61

（宗）北海道福音伝道会 北海道聖書学院 院長 松元 潤

（北海道聖書学院のホームページからもご覧いただけます。「北海道聖書学院」で検索）

2020年度 特別公開講座受講申込書

学院での受講を希望します。

オンラインでの受講を希望します。

ご氏名（ふりがな）_____

男・女

ご住所 〒_____

ご連絡先/電話_____

Eメールアドレス：_____（オンライン受講者は必ず記入）

所属教会_____

受講・昼食希望（□の中にし印を入れてください）

全期間**受講**

11月24日（火）受講

11月25日（水）受講

11月26日（木）受講

全期間**昼食**希望

11月24日（火）昼食

11月25日（水）昼食

11月26日（木）昼食